

きらめき 創造 大洲市

—みとめあい ささえあう 肱川流域都市—

# おおず 市議会だより

2014  
No.42

平成26年 8月15日発行

●発行 大洲市議会 〒795-8601 愛媛県大洲市大洲690番地の1 ☎0893-24-1730



JR四国の観光列車「伊予灘ものがたり」  
(伊予長浜駅)

## … 目次 …

2面～3面	6月定例会の概要
4面～7面	質疑・質問
8面～10面	常任委員会審査・行政視察 議会日誌

9月定例会より一般質問に一问一答方式を加えた  
選択制が実施されます(詳細は、8ページ)

## 6月定例会の日程

(6月)

- |     |                            |
|-----|----------------------------|
| 10日 | 本会議(開会、提案説明、質疑・<br>討論・表決)  |
| 16日 | 本会議(質疑・質問)                 |
| 17日 | 本会議(質疑・質問・委員会付託)           |
| 18日 | 総務企画委員会                    |
| 18日 | 厚生文教委員会                    |
| 19日 | 産業建設委員会                    |
| 24日 | 本会議(委員長報告・質疑・<br>討論・表決、閉会) |



議会だよりは環境に配慮し、再生紙及び大豆インキを使用しています。

<http://www.city.ozu.ehime.jp>

# 平成 26 年 6 月 定例会

三杯谷の滝(河辺)

## 一般会計補正予算 歳出の主な事業

(単位：千円)

### 総務費

- ・庁舎本館電気設備改修工事……………19,400
- ・離島航路運営補助金……………6,292  
(青島海運有限会社への補助金)
- ・大洲市合併10周年記念事業実行委員会補助金……………6,665  
(大洲市民の歌、シンボルマーク、ロゴタイプ、バックパネル制作等(☞P8))

### 民生費

- ・肱川町高齢者福祉センター内装改修事業……………13,161  
(肱流苑の土間床沈下の改修工事費)

### 農林水産業費

- ・キウイフルーツかいよう病緊急防除対策事業費補助金……………1,400  
(園地において行う薬剤散布等に関する経費の助成(☞P6、9))
- ・自給飼料生産体制緊急整備事業費補助金……………1,649  
(飼料米用乾燥機購入費)
- ・土地改良区事業補助金……………2,615  
(PCB廃棄物処理に対する補助金)

### 商工費

- ・道の駅「清流の里 ひじかわ」駐車場舗装工事……………2,500

### 消防費

- ・国民保護訓練事業……………1,494  
(愛媛県と共同で実施される国民保護図上訓練経費)

### 教育費

- ・廃校施設等管理事業……………1,300  
(旧柴小学校備品等保管用倉庫設置工事費)
- ・大洲北中学校耐震補強及び大規模改修事業費(☞P9)……………297,438

## 概要

平成26年第2回定例会を6月10日から6月24日までの15日間の会期で開きました。

今定例会初日、市長から一般会計補正予算をはじめとする議案20件が提出され、その後、2日間にわたり9人の議員が登壇し、全議案に対する質疑と市政全般にわたる質問を行いました。

そして、各常任委員会の審査を経て、最終日には、追加議案等を含めて採決が行われ、いずれの議案も原案のとおり可決・承認・同意しました。また、請願1件を採択、2件を継続審査、2件を不採択とし、農業委員会委員4名を推薦しました。

(詳細は次ページ以降)

## 表彰・感謝状



(敬称略)

### ◆全国市議会議長会表彰

(特別表彰)

議員在職20年以上 (故)中野 茂明

(一般表彰)

議員在職15年以上 後藤 武薫

議員在職10年以上 二宮 淳

議員在職10年以上 武田 雅司

### ◆四国市議会議長会表彰

(特別表彰)

議員在職20年以上 (故)中野 茂明

議員在職16年以上 岡 孝志

議員在職12年以上 梅木加津子

(一般表彰)

議員在職8年以上 福積 章男

議員在職8年以上 西村 豊

議員在職8年以上 山本 光明

議員在職8年以上 上田 栄一

議員在職8年以上 安川 哲生

議員在職8年以上 大野 立志

### ◆愛媛県市議会議長会感謝状

前市議会議長

吉岡 猛

前市議会副議長

宮本 増憲

### 訂正とお詫び

市議会だより5月15日発行No.41の8ページ(質疑・質問)で、「愛顔つなぐえひめ国体マスコット みきゃん」の挿絵中、「ソフトボール成年男女」との記載は「ソフトボール成年男子」の誤りでした。訂正してお詫びします。



# ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書

わが国においてウイルス性肝炎、特にB型・C型肝炎の患者が合計350万人以上とされるほど蔓延しているのは、国の責めに帰すべき事由によるものであるということは、肝炎対策基本法や「特定フィブリノゲン製剤及び特定血液凝固第IX因子製剤によるC型肝炎感染被害者を救済するための給付金の支給に関する特別措置法」、「特定B型肝炎ウイルス感染者給付金等の支給に関する特別措置法」でも確認されているところであり、国の法的責任は明確になっている。

ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成は、現在、肝炎治療特別促進事業として実施されているが、対象となる医療が、B型・C型肝炎ウイルスの減少を目的とした抗ウイルス療法であるインターフェロン治療とB型肝炎の核酸アナログ製剤治療に限定されているため、医療費助成の対象から外れている患者が相当数にのぼる。特に、肝硬変・肝がん患者は高額な医療費を負担せざるを得ないだけでなく、就労不能の方も多く、生活に困難を来している。

また、現在は肝硬変を中心とする肝疾患に伴う肝臓機能障害も身体障害者福祉法上の身体障害認定（身体障害者手帳）の対象とされているものの、医学上の認定基準がきわめて厳しいため、亡くなる直前でなければ認定されないといった実態が報告されるなど、現在の制度は、肝炎患者に対する生活支援の実効性を発揮していないとの指摘がなされているところである。

他方、特定B型肝炎ウイルス感染者給付金等の支給に関する特別措置法の制定時（平成23年12月）には、「とりわけ肝硬変及び肝がんの患者に対する医療費助成を含む支援の在り方について検討を進めること」との附帯決議がなされた。しかし、国においては、肝硬変・肝がん患者に対する医療費助成を含む生活支援について、何ら新たな具体的措置を講じていない。

肝硬変・肝がん患者は、毎日120人以上の方が亡くなっており、医療費助成を含む生活支援の実現は、一刻の猶予もない課題である。

よって、本議会は、下記事項を実現するよう強く要望する。

## 記

- 1 ウイルス性疾患による肝硬変・肝がんに係る医療費助成制度を創設すること
- 2 身体障害者福祉法上の肝臓機能障害による身体障害者手帳の認定基準を緩和し、患者の実態に応じた認定制度にすること

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成26年6月24日

大洲市議会

(提出先)

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣  
法務大臣、財務大臣、厚生労働大臣、内閣官房長官

## ◆議案【市長提出分】

番号	件名	結果
第38号	平成26年度大洲市一般会計補正予算（第1号）	原案可決
第39号	平成26年度大洲市一般会計補正予算（第2号）	原案可決
第40号	平成26年度大洲市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決
第41号	平成26年度大洲市国民健康保険診療所特別会計補正予算（第1号）	原案可決
第42号	平成26年度大洲市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	原案可決
第43号	平成26年度大洲市介護保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決
第44号	平成26年度大洲市土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決
第45号	平成26年度大洲市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決
第46号	平成26年度大洲市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決
第47号	平成26年度大洲市水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決
第48号	平成26年度大洲市工業用水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決
第49号	平成26年度大洲市病院事業会計補正予算（第1号）	原案可決
第50号	大洲市職員の高齢者部分休業に関する条例の一部改正	原案可決
第51号	大洲市職員退職手当条例の一部改正	原案可決
第52号	大洲市国民健康保険税条例の一部改正	原案可決
第53号	大洲市高能率生産施設条例の一部改正	原案可決
第54号	大洲市公共下水道終末処理場（肱南処理区）汚泥処理設備工事等委託に関する協定の締結	原案可決
第55号	辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更	原案可決
第56号	大洲市過疎地域自立促進計画の変更	原案可決
第57号	専決処分した事件の報告並びに承認を求めることについて 専決第4号 大洲市税条例の一部改正について 専決第5号 大洲市国民健康保険税条例の一部改正について 専決第7号 大洲市企業立地促進条例の一部改正について 専決第8号 平成26年度大洲市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算（第1号）	承認
第58号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	同意

## ◆議案【委員会提出分】

番号	件名	結果
委第1号	ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書の提出について	原案可決
委第2号	大洲市議会会議規則の一部改正について	原案可決

## ◆請願

番号	件名	結果
第7号	伊方原発を再稼働させないことを求める請願について	継続審査
第8号	「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める請願	不採択
第11号	ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充に関する請願書	採択
第12号	「大飯原発での運転差止判決」をふまえ、伊方原発を再稼働させず廃炉にすることを求める請願	継続審査
第13号	日本国憲法をまもり生かすための請願	不採択

## ◆推薦

番号	件名	結果
第1号	農業委員会委員の推薦について	推薦

## ◆報告

番号	件名	結果
第3号	繰越明許費繰越計算書について	受理
第4号	繰越明許費繰越計算書について	受理
第5号	繰越明許費繰越計算書について	受理
第6号	繰越計算書について	受理
第7号	専決処分した事件の報告について	受理
第8号	大洲市土地開発公社の経営状況を説明する書類の提出について	受理

## 推薦（敬称略）

### ◆農業委員会委員

川本 由紀美（菅田町宇津）  
吉岡 きみ子（若宮）  
上満 美佐恵（柴）  
上川 千代香（河辺町三嶋）

任期 平成26年7月20日  
平成29年7月19日

### ◆人権擁護委員

楠崎 陽子（北只）  
任期 平成26年10月1日  
平成29年9月30日

## 人事案件（敬称略）

# 施策を 問う

## 質疑・質問

6月定例会



宮本 増憲  
議員

- ① 消費税増税後の市内における景気の状態及び対策
- ② 人間ドック学会の血圧等の数値
- ③ キウイフルーツかいよう病「Psa3系統」
- ④ 新規農業共済関係事業
- ⑤ 森林組合の使途不明金問題



中野 寛之  
議員

- ① 経済政策
- ② 原子力防災対策
- ③ 大洲市公式ホームページ
- ④ 青島振興
- ⑤ 観光政策
- ⑥ 学校施設の耐震化



新山 勝久  
議員

- ① 肱川支流の砂利撤去
- ② 地域公共交通
- ③ 小児救急受け入れ態勢の早期実現
- ④ 消防団の体制



栂田 和美  
議員

- ① 子育て支援
- ② 認知症対策
- ③ ネット依存対策



梅木 加津子  
議員

- ① 集団的自衛権の行使問題
- ② 大飯原発判決
- ③ 農協・農業委員会などの廃止方針
- ④ 市の財政
- ⑤ 子育て支援
- ⑥ 山鳥坂ダムとダムトンネル洪水吐工事
- ⑦ リフォーム制度の創設
- ⑧ 企業立地促進条例の改正



武田 雅司  
議員

- ① 財政状況と議案の提出等
- ② 指定管理者制度の趣旨と運用方法
- ③ 増える独居高齢者と認知症患者
- ④ 情報通信技術（ICT）を活かした教育
- ⑤ 全国学力・学習状況調査



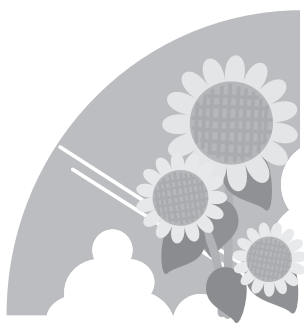
弓達 秀樹  
議員

- ① 公共施設の維持更新計画
- ② 子どもの成長に見合った「子ども医療費助成の拡充」
- ③ 肱川橋架け替えに伴う国道56号の道路・舗道整備



二宮 淳  
議員

- ① 公務員手当
- ② 税問題
- ③ 6次産業化
- ④ 循環バス（ぐるりんおおず）
- ⑤ パブリックコメント
- ⑥ 少子化問題
- ⑦ 街路樹診断



宇都宮 宗康  
議員

- ① 公契約条例の制定
- ② 原発事故の避難計画
- ③ 人口減少の歯止め対策
- ④ 幼稚園での3年保育と延長保育の実施

### 公共施設の維持更新計画

**問** 市町村合併したほとんどの自治体で老朽化した施設の維持管理・更新が問題となっているが、対策には大きな財政負担が予想される。公共建築物の多くが地域住民の避難所となっていることから、耐震化、建て替え、長寿命化等、対応が分かれるところであるが、公共建築物等維持更新計画策定状況及び方針はどうなっているのか。

**答** 今後10年間に新築や改築などが必要となる公共施設について、平成25年度に公共建築物等維持更新計画を策定し取り組んでいます。

この計画では、既に事業



化されている施設や実施計画が確定をしている施設など主な施設について、34件に絞り込み、その概算事業費を約47億円と見込んでいます。

一方、平成25年11月に国のインフラ長寿命化基本計画が策定され、速やかに公共施設等総合管理計画を策定するよう各自治体に要請があったことから、県の説明会が開催されたところで、す。なお、この計画では、施設の維持管理、更新等にかかる中長期的な経費の見込みや適切な施設の長寿命化の実施方針などを定めることとなっており、策定にあたっては、公共建築物等維持更新計画を基礎資料として検討してまいります。

また、この公共施設等総合管理計画は、既に策定をしている本市の橋梁長寿命化計画や公園施設長寿命化計画なども取りまとめた総合的な計画となるもので、今年度から3年度間で計画策定に取り組みたいと考えています。



## 地域公共交通

**問** 現在、民間バス路線の廃止で、地域の交通の便が無くなっており、病院や買い物に行くにも交通費にお金が多かかたり、年金生活者にとっては大きな負担となっている。そこで、高齢者等のためにスクールバスの空き時間を活用して、市の中心部まで運行することはできないか。

**答** 各地域内の交通においては、既存のスクールバス等を活用しながら空白地の解消に努めていくことを第一の基本として進めているところです。

一方、市内中心部から長

### スクールバス（肱川地区）



浜、肱川、河辺地域を結ぶ幹線交通は、原則路線バス事業者がその役割を担っており、運行赤字額の一部に対して補助金を交付し、その維持確保に努めているところですが、利用者の減少に歯どめがかからず、各地域や地区からの交通と幹線を走る路線バスとの接続を視野に入れた総合的な対策を講じてでも路線バスを残すことが必要であると考えています。

現在、モデル事業として肱川地域、河辺地域においてスクールバスの住民利用と空き時間の有効活用の実証運行を行っており、その結果等を踏まえ、大洲、長浜地域においても、皆様からの御意見も伺いながら順次進めていきたいと考えています。

## 子育て支援

**問** 今を懸命に生き、命をつなぐ子育てをされている皆さんに対する子育て支援の充実が切実である。そこで、幼稚園の3歳児保育については、どのように検討してきたのか。

**答** 当市では、子ども・子育て新制度の本格施行に向けて、本年9月末をめどに子ども・子育て支援事業計画を策定することとしていきます。この事業計画策定に当たり、子ども・子育て支援に関する施策二、三等を把握するため、昨年10月にアンケート調査を実施しました。このアンケート調査の集計結果によると、就学前の子供の各年齢層において、それぞれ約4割の保護者が幼稚園に預けたいと回答しています。また幼稚園の利用開始を希望する年齢も、3歳児から預けたいとの回答が約6割と、現在のところ受け皿の有無にかかわらず、3歳児保育に対する要望の高さが表れています。これらの結果をもとに、市全体でのサービス提供見込み量を推計するとともに、今後の子ども・子育て支援についての基本的な方針を示すため、3歳児保育の実現性についても検討を進めてまいりたいと考えています。

なお、サービス提供に当たっては、教室や教諭の確保など、幾つかの課題が

りますので、慎重に分析・検討を行った上で、パブリックコメントを実施し、最終的な計画書が策定できるものと考えています。

## 認知症の高齢者を支える仕組みづくり

**問** 認知症患者を支える仕組みづくりが急務であるが、介護保険や行政サービスばかりに頼っているのは国民の税金、保険料の負担が重くなるばかりである。そこで、行政が調整役となつてNPOや地域住民、医療機関等が連携し、見守りなどの支援体制を充実させることについて検討されているのか。

**答** 現在大洲市地域包括支援センターでは、毎月医療機関の協力のもと、総合的な相談に応じる物忘れ相談事業を実施し、認知症の疑いがある高齢者及びその家族に対して速やかな受診とその後の適切なサービス利用につなげていくよう努めています。

また、認知症患者とその家族を見守り、支援するため、認知症サポーター養成

講座を開催しているほか、認知症家族の会を毎月開催しています。

さらに、県では、医療・保健・福祉関係者が連携し、認知症への対応能力を地域全体で発揮できるシステムを構築するため、平成25年8月に、八幡浜・大洲圏域認知症疾患医療保健福祉連携協議会が発足しています。

なお、当圏域では真網代くじらりハビリテーション病院が認知症医療に関する地域拠点センターとなり、認知症の早期発見や早期対応の促進、医療や介護等の連携強化や専門職への教育などを行っています。

今後においては、地域資源の開発に取り組むとともに、地域で支えていくための効果的な体制づくりについて、今年度策定する第6期介護保険事業計画の中で検討していきたいと考えています。

## ふるさと納税

**問** ふるさと納税を利用する人がふえており、各自治体では獲得に向

けいろいろな知恵を絞っている。当市でも、ホームページ上での案内はあるが、いまひとつインパクトに欠けているように思える。内容の充実を図るなど、納税額を増やすような取り組みを検討しているか。

**答** 当市においては、受け入れ制度を整え、観光施設の無料観覧券の配布のほか、1万円以上の御寄附をいただいた市外の皆様については、特産品を贈らせていただいています。これらの制度については、大洲市のホームページでも紹介していますが、写真をつけての案内となっていないため、今後は、写真のそろうものから順次ホームページで紹介していきたいと考えています。

寄附金の増加に向けての方策については、平成24年度、平成25年度と比較すると約2倍以上の伸びを示しており、件数においても約1.4倍にふえているのが現状です。この要因としては、ふるさと納税制度が幅広く定着してきたことや、全国のふるさと納税を特集した

専用のウェブページが登場するなど、特典の内容によって寄附する市町村を選ばれる皆様が増えてきたなどが考えられますので、そういった意味でも魅力のある特典やPRの方法について検討していきたいと考えています。

また、大都市圏などにおいて開催されている大洲出身の高等学校同窓会や愛媛県人会の席などでも積極的にPR活動を行っていきたいと考えています。

## 新卒者や若者に対する安定した雇用機会の確保

**問** 正社員の採用を抑制し、契約社員やパートの非正規雇用がふえ、正社員制度の見直しが議論されている中で、新卒者や若者の安定した雇用機会の確保についての取り組みはどのようなものか。

**答** 雇用機会の確保のためには市内における企業活動を活性化することが必要であることから、当市としても積極的な企業誘致活動を進めています。このたびパナソニック

工場跡地に製造業者と運輸業者の立地が決定したところです。今後企業誘致活動を継続するとともに、既存企業の事業拡大などに対する支援、企業の市外流出を防止するための支援を行うなど、雇用の場の確保につながる施策を実施していきたいと考えています。

また、市長みずからが市内企業の訪問を行い、今後の経営構想や雇用環境等に関する情報交換を行うとともに、市内在住の新卒者や若者が都市部に流出することなく、安心して勤務、生活できるような職場環境や処遇の改善を図っていただくようお願いをしているところです。

製造業等の立地が決まったパナソニック大洲工場跡地



加えて、市内の高校へも出向いて市内優良企業の紹介などに努めるとともに、大洲産業フェスタでは企業が若者に対し会社のPRを行う場として活用していたなど、市内企業の人材確保についても支援を行っています。

## キウイフルーツかいう病「Psa3系統」

**問** キウイフルーツかいう病の発生後の処置については国と県で違いが見られ、県では発生園地全体の伐採を基本としているのに対し、国の指針は発生部位の切除はするが残った樹は農薬による防除でもよいと取れるものである。感染力が強い病原菌であるため徹底した対策をとるべきなのであるが、市の見解及び対策等はどうなっているのか。

**答** 国の説明では、Psa3型は感染力が強く、効果的な対策は調査段階であり、発生部位の切除については、十分な対策ではないと言われています。

しかしながら、全伐採による経済的な損失は甚大な



ものであり、いずれに重点を置くかは、極めて困難な判断ではあります。現時点では、感染源や感染経路が解明されていないことから、蔓延を防ぐためには全伐採が最良の対策とされています。今回全伐採を御了解された当該園地の所有者の決断に感謝いたします。

なお、伐採とあわせて市内全域において薬剤防除に取り組みることとしており、こうした取り組みについては、生産者や愛媛たいき農協などで構成するキウイフルーツかいよう病拡散防止対策協議会において協議検討を行い実施しているもので、今後感染が確認された樹木については、同協議会において、伐採を基本的に生産者の協力をお願いするという方針が決定されたところです。今後におきましても、生産者の皆様をはじめ、関係機関との連携を図りながら、キウイフルーツの産地を守るための取り組みに努めてまいりたいと考えています。



## 観光政策

**問** 近年、全国各地において観光列車による観光振興が図られる中で、

今年の夏よりJR四国においても観光列車「伊予灘ものがたり」が運行されることになり、観光や地域の活性化が図られることと期待しているところである。これを機会に大洲市としてどのようなおもてなしを考えているか。

**答** 当市では、「伊予灘ものがたり」を観光振興の目玉の一つとして位置づけ、駅舎改修への資金協

今夏から運行されている観光列車「伊予灘ものがたり」



力や乗車の記念品として、ええモンセレクション認定品などのプレゼントを行うほか、車内上映用に季節ごとの大洲を紹介するDVDを作成しているところです。

また、この列車に御乗車いただけるお客様専用の割引クーポン付き散策マップを作成し、車内で配布することとしています。このクーポン付き散策マップは、商店街をはじめとした地域の皆様の御協力により実現したものであり、「伊予灘ものがたり」で伊予大洲駅に降りられたお客様に対して、観光主要施設の多い肱南地区までを周遊していただくため、お食事処やお菓子屋、宿泊施設などの割引サービスを提供するものです。

今後は、さらに鉄道沿線の海岸や河川の清掃、また地域沿線の皆様にも御協力をいただき、手振り運動などを展開していくことにより、訪れた観光客の皆様にも、また来たいと言っていただけのようなおもてなしの体制を構築し、一人でも多くのお客様が大洲へ来ていただけますよう努めてまいりたいと考えています。

## 通学路の整備

**問** 市内で児童の列に乗車者が突っ込み、2人の児童が怪我をする事故があった。子どもたちの安全を守るためにも、歩道を確保すべきである。歩道が整備されていない危険な通学路の現状と危険箇所について考えはないか。

**答** 通学路の整備については、平成24年度に教育委員会や学校、道路管理者等関係機関による通学路の緊急合同点検を実施し、合同点検が必要な箇所として57カ所を抽出し、既に大洲市のホームページにも掲載しています。このうち歩道がない、歩道と車道の区別がない、市道及び道幅が狭いという箇所が19カ所あり、このうちの18カ所については、既にラバーコーンの設置や区画線の新設や引き直し、交通ルールの遵守指導等の徹底で対応してきました。この中で臥龍の湯からまちの駅「あさもや」まで、また市役所前の信号から大洲小学校前の三

差路まで及び枳形の信号から鉄砲町間について路肩のカラー舗装化、グリーンベルト化が実施済みとなっています。対策が済んでいない新谷小学校区にある1カ所についても、今年度道路の路肩のカラー舗装化、グリーンベルト化に着工する予定となっております。

教育委員会としては、児童・生徒が安全に安心して登下校できるように、児童・生徒の安全確保と通学路の安全管理に今後もより一層努めてまいります。



グリーンベルトが設置されている通学路（柚木）



# 議会改革

## 一問一答方式の実施!!

大洲市議会では、議会の活性化と市民の皆さんにできるだけ分かりやすい議会運営をめざして議会改革に取り組みでいます。そして今回、本会議の一般質問を従来の一括質問（一括答弁）方式（※1）に加え、一問一答方式（※2）を選択できる制度とし、平成26年9月定例会から実施します。

※1 一括質問（一括答弁）方式・・・議員がすべての質問を一括して行い、その後、理事者（市長や各部長等）がその答弁をすべて一括して行います。

※2 一問一答方式・・・通告した質問項目ごとに質問と答弁が繰り返されます。大洲市議会では、ある程度分けて質問し、理事者から答弁があった後、再質問からはさらに細かく分けて質問と答弁を行います。

## 一般質問を対面方式に!!

対面方式とは、議員が議員席側の一番前に設けた質問席から、市長や理事者に向かって発言するもので、一問一答方式の実施にあわせ、9月定例会から行います。

## 議会を傍聴しませんか

市役所では、5階に傍聴席がございます。本会議中はいつでも傍聴できますので、お気軽にお越しください。（ホームページに会議の予定を随時掲載しています。）

# 委員会審査

6月定例会で常任委員会に付託された議案等について審査を行いました。

## 総務企画委員会

委員長 大野立志

◆大洲市合併10周年記念事業について

**問** 実行委員会の事業の進め方及び具体的内容の検討状況について

**答** 計画に当たり、庁内に作業部会及び庁内検討

会を設け、作業部会でまず各部署・職員への照会結果などを元に実施方針及び計画の原案を検討し、検討会でさらに協議を重ねて原案を決定し、最終的に各種団体の代表者等で構成する実行委員会に諮って決定しています。

**問** 大洲市民の歌の活用について

**答** 小学校、中学校で歌っていたことはもちろん、市の主催事業やイベント等の場でも積極的にPRし、活用していく考えです。

ていない現状などを総合的に勘案すると、即廃炉というわけにはいかない

◆請願第7号「伊方原発を再稼働させないことを求める請願」について

◆請願第12号「大飯原発での運転差止判決をふまえて、伊方原発を再稼働させず廃炉に向けての事を求める請願」について

**意見1** 福島で学んだように原発に安全神話はなく、また避難計画に関しても、病院や福祉施設などの計画が全く出来ていない。大洲市の大部分はUPZ 30キロ圏内にあり、影響を受けるのは我々であるから、地元から決断して国に上げていくべきであり、大洲市議会として明確に再稼働に反対の立場を示すべきである。

**意見2** 福島の事故で悲惨な映像を目の当たりにし、同等の事故が起こる可能性もないとは言えない。また、大飯原発の判決についても、真摯に重く受け止める必要がある。しかし、代替的なエネルギー施策が明示され

ていない現状などを総合的に勘案すると、即廃炉というわけにはいかない

◆請願第13号「日本国憲法をまもり生かすための請願」について

**意見1** 政府の施策はあくまで日本国民の生命や財産を守るためのものであり、日本を海外で戦争できる国に変えるという考えはあまりにも拡大解釈である。

**意見2** 戦後日本の平和が保たれるのは憲法9条を大切にし、戦争を放棄していることが一番大きい。集団的自衛権や特定秘密保護法を認めると戦前の日本に舞い戻ってしまう、戦争を容認するような国になると思われる。



**意見3** 集团的自衛権の憲法解釈については、本来最高裁の議論を待たないと地方議会でどうこう決められるものではない。

**審査結果** 不採択

### 厚生文教委員会

委員長 上田栄一

◆国民健康保険条例の一部改正について

**説明** 現行の税率を据え置いた場合、医療給付費等の財源不足が見込まれることから、国民健康保険財政の安定確保と被保険者の負担の公平を図るものです。

**問** 改正による歳入見込み額について

**答** 税率改正のみの影響としては、所得割で約1,500万円、均等割額で約890万円、平等割額で約510万円の増が見込まれ、これにより、一般被保険者の医療給付費分については約2,900万円の調定増の見込みです。

◆大洲北中学校耐震補強及び大規模改造事業について  
**問** 建て替えと耐震補強との比較検討について

耐震補強及び大規模改造が予定されている大洲北中学校



**答** 学校施設整備計画に基づき、平成24年度

に実施設計を行っており、生徒の安全性を確保するためにも、できるだけ早く耐震補強をする必要があります。また、将来、同時期に改築工事が重なるため過度な財政負担ともなるので、現在計画の見直しを慎重に行っているところです。

◆請願第11号ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充に関する請願書について

**意見** 肝炎患者は、市内にもおられ、限定された治療方法でしか助成が受けられない現状に対し、具体的な対策を急ぐよう促すためにも適当である。  
**審査結果** 採択

### 産業建設委員会

委員長 梶田和美

◆大洲市企業立地促進条例の一部改正について

**問** OJTロジスティクス株式会社への雇用予定の人数と奨励金に対する費用対効果について

**答** 雇用人数は4名以上で、大洲市内の方を予

定されています。この条例の1番の趣旨は雇用の創出であるため、今回の企業立地はもちろん、現在までに、企業が立地し雇用が少しずつ増えていることから、費用対効果については、ある程度の成果が上がっているものと考えています。

◆キウイフルーツかいよう

病緊急防除対策事業費補助金について

**問** 伐採方法について

**答** 暫定的な措置として伐採を行っています

が、国では部分切除を当面の対策として示されていることから、愛媛県との対応の違いに混乱が生じている状況です。

## 常任委員会行政視察

### 総務企画委員会

- ◇地域自治組織
  - ◇防災対策
  - ◇市町村合併の検証
  - ◇地域公共交通
- (写真：熊谷市役所)



### 厚生文教委員会

- ◇食の循環によるまちづくり
  - ◇子育て支援事業
  - ◇学校教育金沢モデル事業
- (写真：長岡市「子育ての駅ちびっこ広場」)

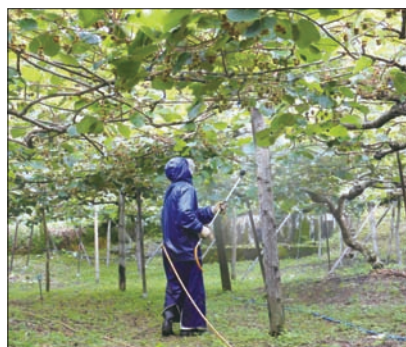


### 産業建設委員会

- ◇中心市街地の活性化
  - ◇小水力発電の設置状況と効果
  - ◇小水力発電の設置経緯と実証結果
  - ◇地域交流まちづくりセンター
- (写真：小水力発電所「青森県・天間林土地改良区」)



キウイフルーツ園地  
薬剤散布の様子



**問** こういう伝染病についてはキウイに限らず、国が主導して伐採方針など強制力をもって決定し、減収に対し補助をしていくことが必要であり、制度作りを国へ求めていくべきではないか。

**答** 経済的な損失も含め部分切除か伐採かは議論の分かれるところです。現在のところ市としては、感染が認められた農家の方には伐採をお願いしていくという形で対応しています。

**意見** 伝染病については、感染した園地だけの問題ではなく、周りの園地にも被害を拡大しかねない問題であることから、今後の対応

について、国や県とさらに協議を重ねていただきたい。

◆請願第8号「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める請願」について

**意見** 請願の趣旨は理解できるところであるが、景気が回復してきているとはいえず、現状で賃金の大幅な引き上げを行うことは、中小企業の負担になる。また、最低賃金の引き上げなどについては、使用者側、労働者側及び公益代表などが参画するしかるべき審議会で十分に協議の上決定されており、意見書の提出は適当ではない。

**審査結果** 不採択

## 議会日誌

### 《3月》

26日・大洲市土地開発公社  
理事会

” 一部事務組合議定会定  
例会（3議会）

27日・八幡浜・大洲地区広  
域市町村圏組合議会

### 《4月》

11日・愛媛県市議会議長会

春季定期総会（西予市）  
22日・埼玉県川越市議会議長会  
政視察来市

” 四国市議会議長会定期  
総会（松山市）

24日・議会改革調査特別委  
員会

### 《5月》

7日・肱川流域総合整備推  
進協議会総会

8日・全国自治体病院経営  
都市議会協議会理事  
会・定期総会（東京都）

9日・議会運営委員会  
13日・総務企画委員会

行政視察（村上市、  
小千谷市、前橋市、  
熊谷市）

14日・厚生文教委員会  
行政視察（新発田市、  
長岡市、金沢市）

19日・大洲市土地開発公社  
理事会



ちょっと、さむい!？  
（長浜海開き）

20日・産業建設委員会  
行政視察（八戸市、  
七戸町、青森市、函  
館市）



五郎のひまわり畑

21日・京都府城陽市議会議長  
政視察来市

22日・四国西南サミット（宿  
毛市）

26日・議会改革調査特別委  
員会

28日・全国市議会議長会定  
期総会（東京都）

30日・愛媛県四国縦貫・横  
断自動車道建設促進  
協議会理事会・総会  
（伊予市）

2日・国道197号（大洲・  
須崎間）愛媛県側整備  
促進期成同盟会定期  
総会

3日・議会運営委員会  
6日・大洲地区広域消防事  
務組合議会臨時会

10日・第2回定例会

## 編集後記

今回の表紙は、JR四国の観光列車「伊予灘ものがたり」を取材させていただきました。さて、その表紙に、甲冑武者が写っているのにお気づきでしょうか。コスプレ？と思われるかもしれませんが、実は、今年、大洲城は復元10周年を迎えるので来客の方にPRしているとのことでした。また、8月31日には記念イベントが開催され、約150年ぶりに結成される大洲藩鉄砲隊がイベントを盛り上げます。観光列車の運行や大洲城復元10周年記念式典。今年も大洲の夏は暑いですが、これらのイベントも熱くなりそうです。



約150年ぶりに結成される  
大洲藩鉄砲隊